

の希望者が少ないため、滝川市では在宅医療の構築が難しい。また、在宅医療グループ診療運営事業を滝川市で今年2月・3月に行った。在宅医療機関が4つ、後方支援として滝川市立病院が24時間待機するというものであったが、このようなシステムがあれば24時間の対応が可能である。」との報告があった。

総括として、北海道保健福祉部の村木部長から「地域医療構想については、全道レベルの検討段階であり、いかなる姿にしていくかが重要である。ICTを含めネットワーク型の地域医療というものを目指していかなければ難しいと思われる。地域を支える医師をどう確保していくべきか、道も精力的に対応していきたい。地域枠医師については今年4月から7名の札幌医大卒の医師が地域勤務を始めた。来年からは旭川医大も地域勤務を開始することとなり、毎年32名の医師が地域で勤務することとなる。8年経過すると約160名が地域枠医師として勤務することとなり、少し時間はかかるが、今の医師不足が少し

は解消されると思っている。自治医大の医師も含め、我々としても地域の医師確保について協力していきたい。」とのコメントがあった。



空知ブロック会場風景



両会ともお忙しい中、ご出席いただいた地元医師会役員・道庁(各振興局)の方々に感謝申し上げます。

お知らせ

北海道

平成28年度かかりつけ医認知症対応力向上研修

高齢者が日ごろより受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診断の知識・技術や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を実施いたします。

◎日時・場所：平成29年1月21日（土）14：00～17：35
かでの2.7 7階 710会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

◎実施主体：北海道

◎研修対象者：医師（診療科は問いません）

◎定員：96名

◎受講料：無料

※北海道医師会認定生涯教育講座 3.5単位

1（医師のプロフェッショナルリズム）、4（医師－患者関係とコミュニケーション）
9（医療情報）、12（地域医療）、13（医療と介護および福祉の連携）
29（認知能の障害）、0（その他）

※申込方法については北海道HPよりご覧ください。

掲載URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/ninchishou/h28kakaritsukeikensyuu.htm>

【連絡先】北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課地域包括ケアグループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話 011-231-4111（内線25-669）